

1 □にあてはまることばを書きましょう。

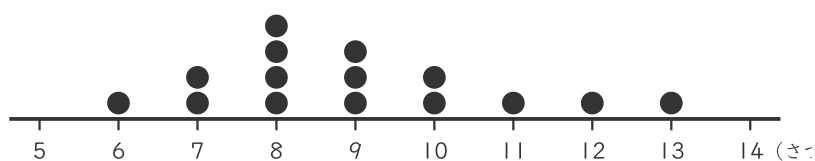
データの中で、もっとも多く出てくる値を という

データを大きさのじゅんにならべたとき、真ん中にくる値を という

平均値、^{さいひんち}最頻値、中央値のように、データを代表する値を という

2 15人が1か月に読んだ本の数（さつ）です。代表値をもとめましょう。

6 7 7 8 8 8 8 9 9 9 10 10 11 12 13



平均値 さつ ^{さいひんち}最頻値 さつ 中央値（8番目の値） さつ

3 データの個数が偶数のときの中央値は、真ん中の2つの値の平均値です。
つぎのデータの中央値をもとめましょう。

3、5、6、8、9、12 10、12、15、15、18、20、22、25

2、4、4、7、9、10 1組のソフトボール投げ（20人） m